

第1回 ワークショップまとめと提案

信州大学工学部建築学科 羽藤研究室

	A グループ	B グループ	C グループ	D グループ	E グループ
コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ・災害が起きても良いように常日頃から学び合う地域 ・住民がお互いを知り合う地域 ・近所におしゃべりできる場がたくさんあると良い ・車のない人も気軽に出かけられる場所があれば良い ・昔からある地域はともかく新しく豊野に住み着いた人のつながりがない 	<ul style="list-style-type: none"> ・誰とも気軽にあいさつできる町 ・りんごの湯周辺開発 他地域から人が集まる ・地域のひとが気軽に集まれる所 ・住民交流の活性化 隊組交流 縁側談義の拡大 ・地域の人自由に使えるところ ・各年代が集る機会 	<ul style="list-style-type: none"> ・アパート増の中でその方々とも交流ができるまちにしたい ・豊野の住民を大事にしたい ・女性視点の〇〇の場 ・生き生きと暮らせる地区 ・健康・安全安心 …公会堂の活用 …ボランティアが活動し運営する施設 …駐車場があってバリアフリーで広く居心地がいい場 		<ul style="list-style-type: none"> ・3世代交流が活発になれば良い ・若者と高齢者のつながりを大切にしたい ・様々な世代が交流できる地区 ・つながりのある地域性を大事にしていきたい ・一人暮らしの人でも外に出たくなるような居心地のいい場所
福祉 ・高齢者 ・障害者 ・保育	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者から若者までが集まる町 ・健康寿命を延ばす生活とまちづくり ・福祉が盛ん ・障害者が安心して住める町 ・老若男女問わず仲の良い町 ・コミュニケーションが取れる町 ・老人が楽しく過ごせる町 ・年をとっても仲良く楽しく過ごしたい ・結婚しても町内に住んで欲しい ・お互いに助け合う町 ・老人がいつでも元気でいれる町 ・老人が楽しく住める町 ・年を取ってもボランティアを続けたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年した人が一人で家にいない町に ・高齢者福祉の充実 ・老人の移動手段があること 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して旅立っていける環境を支援 ・福祉施設の充実（介護など） ・福祉のまちはそのままより豊かに …特別養護老人ホーム ・宅老 or 子育て施設の充実 ・老人と子供をつなぐ …小学校空き室、高齢者施設の利用 …学校の空き部屋活用 …福祉施設の現状維持 学校、児童館、高齢者施設 …ごった煮の居場所 老人 ・子供・障害者・ヤンママなどなど 	<ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りに優しい町 ・年寄りとしては集まる場所が多い（ふれあいセンター） 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが安全に遊べる場所がほしい ・子どもが産みやすく、安心して育てられる地区 ・豊野の自然を活かした子どもが楽しめる遊び場 ・子どもが増える町 ・子どもが安心して遊べる ・ママさん達が交流できる場所（喫茶店、おしゃれなカフェなど） ・子育て中の人でも短時間でも気軽に働ける場所

<p>若者、子供 教育、学習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・若者が集える場所が欲しい ・自然豊かな街 ・子供の声が聞こえる町 ・子供が増える町 ・ボランティアでコミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> ・元気でいるための講座を受けたい ・教養教育。用事がある生活をしたい ・文化芸能活動が活発な町 ・講座を老人センター、公民館などでやって欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・若者、子供が多い町 ・他県からの若者に来てもらい農業をしてもらう ・地元で将来戻りたくなる豊野へ ・保育園を充実し安心して預けること ・若年が残りたいと思える地域 ・住みよい豊野なので若者が定住してもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ・つながって学び続けることのできる環境 ・独特な教育システム ・「じゃん・けん・ぼん」の豊野版(子育て支援) ・子供たちの声がたくさん聞こえる町 ・安心してできる子育て環境(乳幼児) ・子育てが充実した教育環境(小・中・高) ・ニーズに合わせた教育ができる学校が欲しい(例：発達障害) …子育て支援施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園がある町 ・子供と遊べる町 ・子ども食堂があれば良い ・子供たちが安心して歩いたり自転車に乗れるようにして欲しい ・子供が自由に学習できる施設が欲しい ・子供たちが集まれる場所 ・学習スペースが欲しい ・子供に優しい町 ・若者がリターンできる町 <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少による区、組の合併 ・人口が倍になって欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地というより住む人が多くなる町 ・若者が帰ってきたいと思える町 ・転入者が増えると良い ・外の人に対して豊野のことを知れる場所があれば良い ・豊野に新たに住みたいと思う人が増えると良い
<p>文化、農業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・都会の人の家庭菜園 ・道から農業が見える ・農家を支援する方策を考える ・りんご、ぶどう、なし、いちご ・農業の現場に若者が集まるまちづくり ・若者が働ける企業の進出 ・農業の集約化 ・豊野のりんご、ぶどうが全国に知られるようにする ・サテライトオフィスを設ける ・農業をより盛んに 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業を含めた自然豊かな豊野町でありたい ・特産物を大事に ・おいしい果物が採れる豊野なので農業物〇〇場が増えるといい ・きれいなりんごぶどう畑が続いてほしい × 農家同士のコミュニケーションの場 × りんごとぶどうの町でも、町で買う場所がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・農作物のブランド化 ・伝統行事や郷土食が守られているまち ・行事のマンネリ化 ・行事が多すぎる ・参加者が決まっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・イノシシの出ない町 ・りんご畑の冠水があるのに荒れている ・豊野のイメージキャラクターの復活 ・農地を残したい 	<ul style="list-style-type: none"> ・豊野にある歴史を大切にしている地区

<p>インフラ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通 ・施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が良い ・ベッドタウン ・人が集まる施設に広めの駐車場が欲しい ・都市近郊地域として人を集めたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ類の建物、施設の集約 ・他の地域との施設の共用活用度を高める ・市街地のベッドタウンだけにはしたくない ・郡中部に住む人びとと交流が多くある町がいい ・農業、商工業が発展できること ・中心市街地 公共施設、商店街含め活性化する ・駅周辺の開発 <p>× 利用する時期に差がある</p> <p>× 各地区ごとの活動や場所はある</p> <p>× 集まるにも施設が土日は使えない</p> <p>× 空いている施設がもったいない</p> <p>* 地区の公会堂の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・道が広く安全なまちに ・公共の交通（今後の交通手段） <p>…今あるコミュニティバスでは不十分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・駅を残したい ・住みやすい通勤通学 ・自転車歩行しやすい ・駅の活用 ・駅前にもっとお店が欲しい ・本町の道を広くして欲しい ・サイクリング、マラソンできるコース ・おぶせテラソみたいな図書館が欲しい ・図書館が欲しい ・地域公民館をもっと使いやすくして欲しい ・施設はあるが入りづらい ・多目的施設のある町 ・多目的に開かれた施設 ・マルシェを開催したい 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生がリラックスして勉強ができる場所（きれいな図書館など） ・高齢者（大人）が楽しめ、こどもはそういう大人に憧れるような場所 ・BBQ やキャンプができる場所 ・たくさんの方が集まれる、借りるのに簡単な広場 <p>・目玉観光施設</p> <p>・アップルライン活性化、再開発</p>
<p>防災・自然</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・避難ができるように、常より人間関係を密にする ・小学校、中学校が安全な場であること ・防災重視 はずせない ・災害が無い地域 ・災害があっても必要な物資等がすぐに手元に届く地域でありたい ・災害のないような <p>× 対策は地元意見</p> <p>× 避難所の安全性（地域ごと）</p> <p>* 避難場所の見直し</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水災の心配の少ないまちにしたい ・自然と仲良く災害の無いまち ・自然ゆたか ・自然を豊かに保全 	<ul style="list-style-type: none"> ・抜き打ちの防災訓練をしたい ・水没や地滑りに左右されない避難場所が欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・程よく自然と共存していることを続けていけたら良い <p>・災害に強い地区にしたい</p> <p>・水害が起きた時、ここなら安心！という場所が欲しい</p> <p>・防災施設を近所に</p>

<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの盛んな町 ・居心地の良い町 ・統合小中学校の建設 ・このような会に小学校の先生も参加して欲しい 		<ul style="list-style-type: none"> ・日常の生活が保たれる豊野であってほしい 		<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツが盛んな健康な町 ・高齢者の農家向けのファッション雑誌
------------	--	--	--	--	---

<p>信大生が話を聞いて重要だと思ったこと</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・防災はしっかりしてほしい ・避難所が水につかるのは論外 ・まず地区の集まる場をしっかりと整えてほしい ・その次に豊野全体の集まる場 ・支所に空き室があるんだからそこを使えばいい ・土日使えるところがない ・集まる場はあっても、小学生とかと一緒に集まれる場がない ・豊野はりんどぶどうで大きくなった ・個人の農家が強く連携する必要はなかったが、今は必要に感じる ・集まろうとするほど分散していく 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護施設が余っていきなく人口推移などの面から増やすことができない ・老人に必要なになってくるものは全て子供にも必要なになってくるのでは？ ・小学校に空きスペースが多いので老人も行けば交流につながるだけでなく介護にもつながるではないか ・外部から移住して入ってきた人々は地域住民と関わるきっかけがない ・しかし地域住民としてはコミュニティに入ってほしい ・児童館、オレンジカフェ、子育てサロンが外部からの移住者には喜ばれている ・農業を頑張っているが個人的にやっているため連携がない 		<ul style="list-style-type: none"> ・豊野は水害が多い ・こどもが遊べる場所、特に公園を増やしたい ・アップルライン付近が一部工業団地になってしまっている。入居者も受け入れていない状態。また、アップルライン付近は市街化調整区域。 ・現時点で豊野は子育てしやすい町である。 →母子保健センターが他地区と統合した場合、不便になってしまう恐れがある ・小学校で高齢者が昔の遊びなどを児童に教える取り組みがある。
---------------------------	--	--	---	--	---

○各グループに見ることができた特徴的な意見

A グループ

- ・ サテライトオフィスを設ける
- ・ 元気であるための講座を受けたい

B グループ

- ・ 果物を買う場がない
- ・ 空いている施設がもったいない
- ・ 防災重視
- ・ 土日使えるところがない
- ・ 地区の集まる場所が欲しい

C グループ

- ・ 女性視点の場が欲しい
- ・ 学校の空き室利用
- ・ 行事が多すぎる
- ・ 児童館やオレンジカフェ、子育てサロンが移入者に喜ばれている
- ・ 老人に必要なものは子供にも必要

D グループ

- ・ 子供が自由に学習できる施設が欲しい
- ・ 図書館が欲しい
- ・ マルシェを開催したい

E グループ

- ・ 豊野にある歴史を大切にする地区
- ・ アップルライン付近の充実
- ・ 母子保健センターの統合→不便

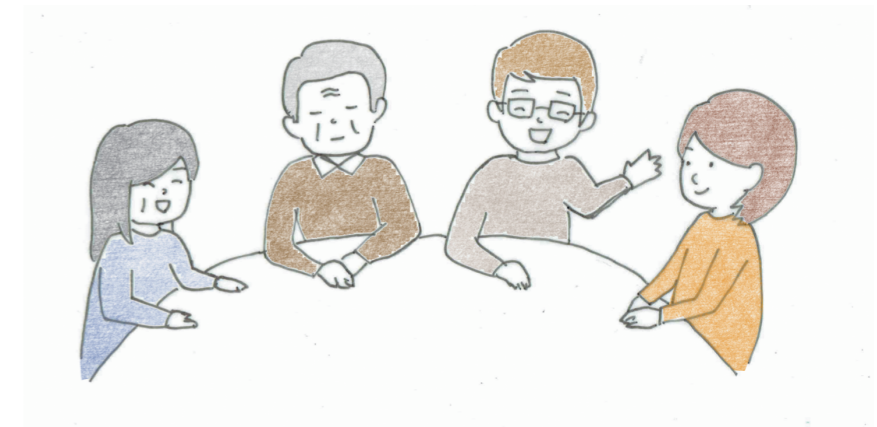
○どのグループにも共通して見ることができた意見



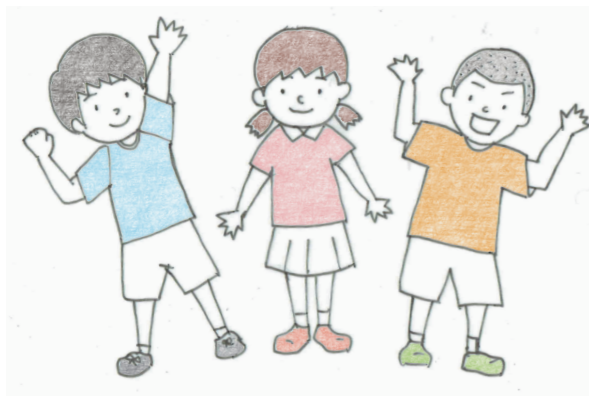
世代間の交流ができるまちにしたい



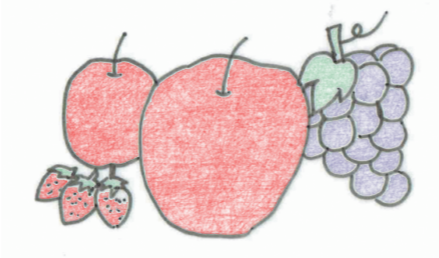
福祉が充実したまち



住民同士が集まってくつろぐことができる場



子供が多く子供にやさしいまちになってほしい



自然が豊かなまち

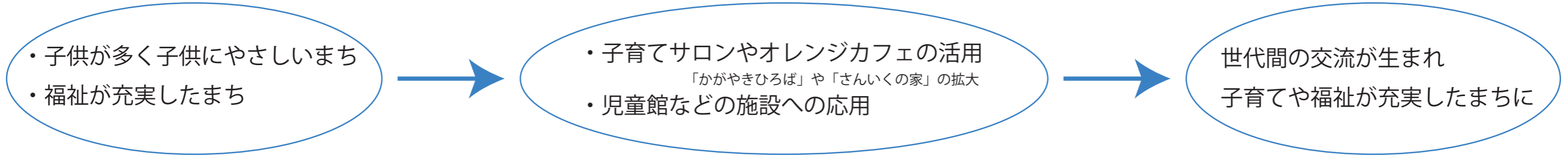


農業の発展維持ができる町

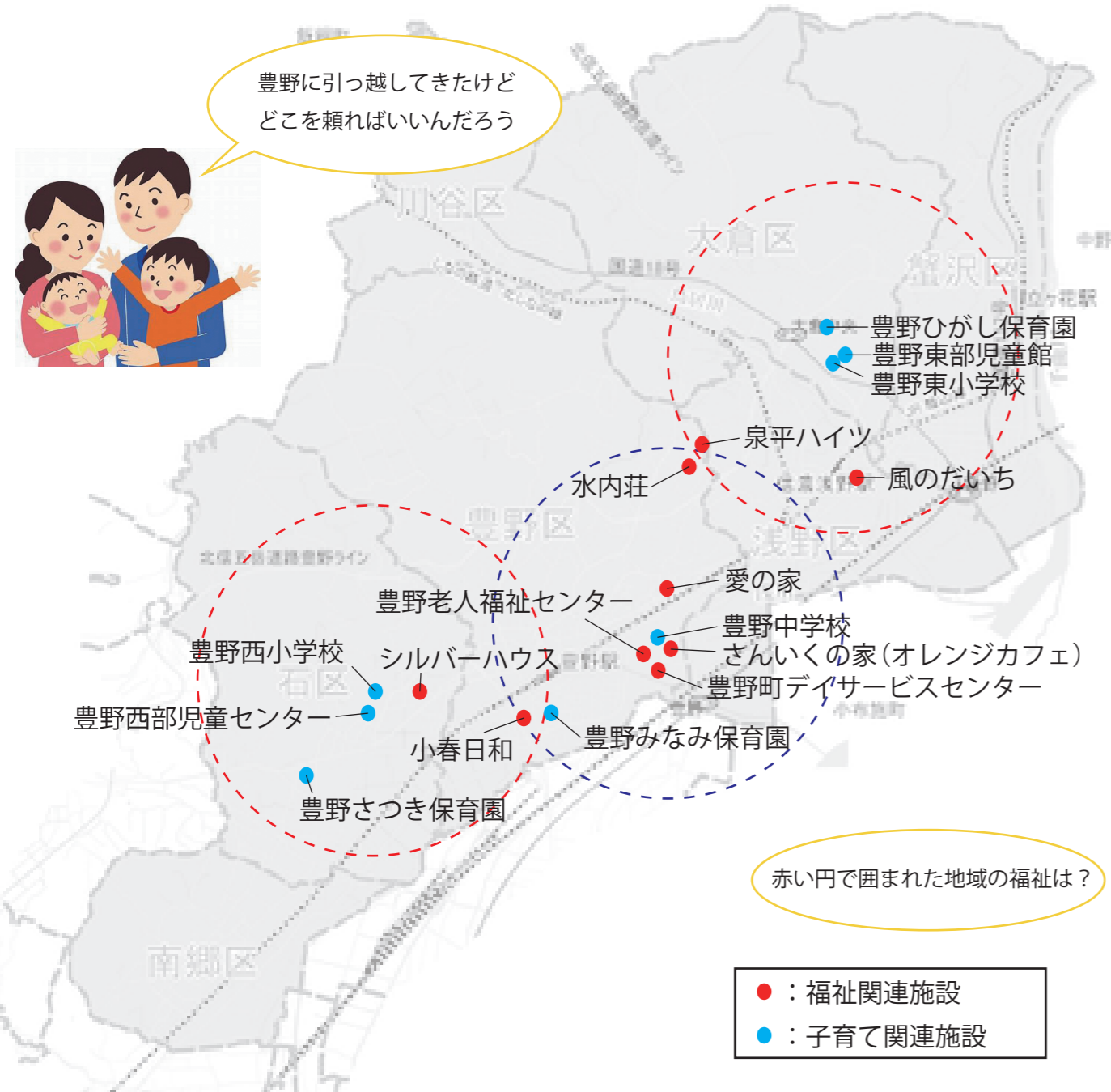
○ワークショップから見た豊野の今後

「老人に必要なってくるものは子どもにも必要になってくるのではないか」

母子保健センターが統合された場合→かがやきひろばがなくなる
→どこでこういった活動がおこなわれるのだろうか



○豊野における各種施設の配置



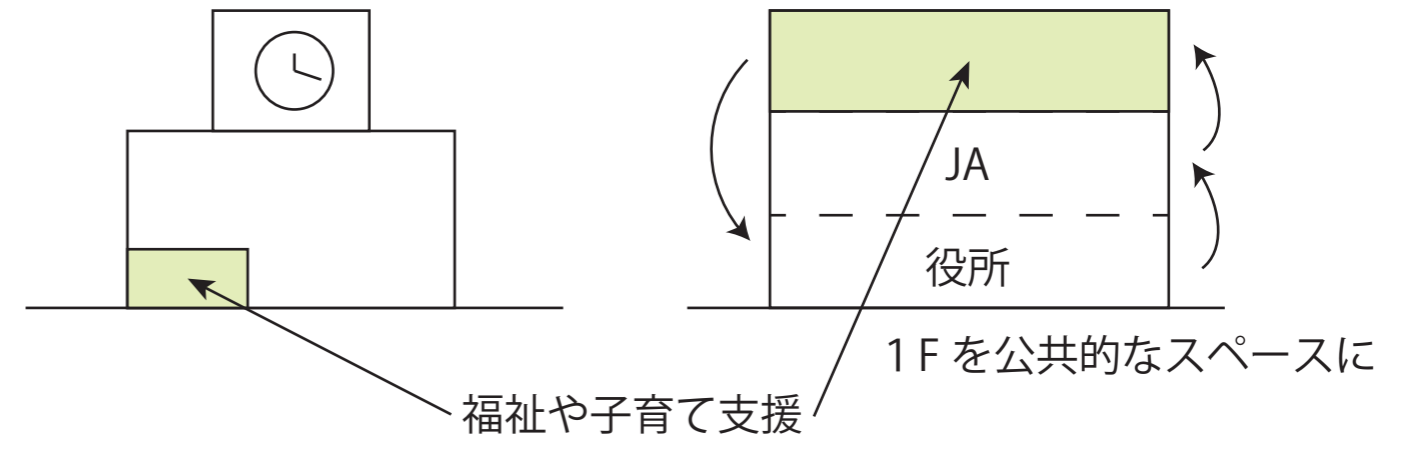
赤い円で囲まれた地域の福祉は？

●：福祉関連施設
●：子育て関連施設

上の地図からも分かるように福祉施設は豊野の中心部に集まっている
→今後施設はどうあれば良いか？

○提案

今ある子育て支援施設や福祉施設を活かしつつ良さを拡大
そこで小学校の空きスペースや支所の空きスペースなどの既存ストックを有効利用し子育て支援施設や福祉施設を充実させることができないだろうか
また、これらの充実とともに移入者たちがコミュニティにはいるきっかけを作ることにはできないだろうか



福祉や子育て支援が充実し
住みたいと思える豊野に

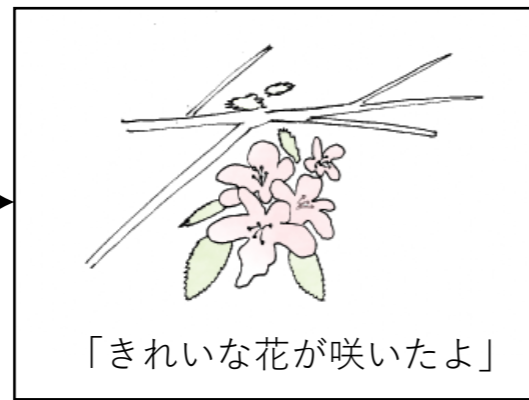
世代を超えたコミュニティの形成



前回からの課題

- ・農家の集まれるところがない
- ・農産物を売買するところがない
- ・農業の発展維持ができる町
- ・世代間の交流ができる町

年間を通した交流



新たな若い農業従事者も相談することが出来る

気軽に立ち寄って話せる

提案

農業を通した交流の拠点を中心部につくる

- 1、中心部の空きスペースを利用する
 - ・旧給食センター
 - ・支所
 - ・公民館など
- 2、集会、販売、調理機能を設ける

活動

- ・農家の人が集まって話をしたり
- ・果物を販売したり、購入したり
- ・親子で一緒に果物のお菓子をつくったり
- ・子どもたちと農家の人が一緒に加工体験をしたり

将来

農業を継続発展させつつ多世代間の交流を目指す

利用する場所の例

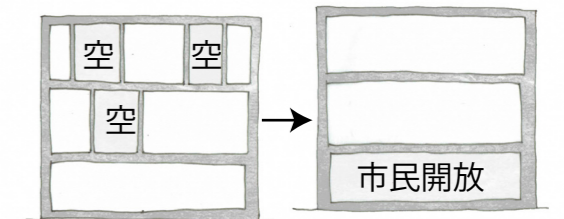
①旧給食センター

- ・中心部に近いので集まりやすい。
- ・使える鍋、食器の再利用。



②支所

- ・支所の空き室をまとめる。
- ・役場、JAを上の階へ。一階を開放。



③公民館

- ・空き室の利用。
- ・老朽化により建て替えが行われた場合、機能を付加。

